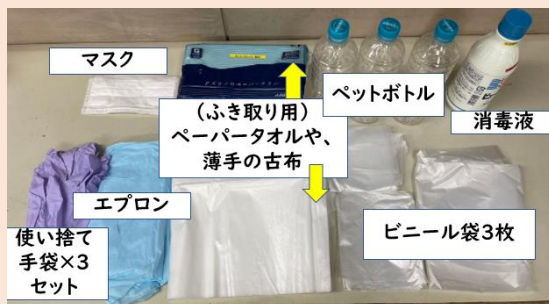


嘔吐物処理 手順書



【装着するもの】

手袋×3セット、マスク、エプロン（袖付き推奨）

【物品】

ふき取り用ペーパータオル・薄手の古布や新聞紙、
ビニール袋×3枚、

次亜塩素酸ナトリウム0.1%（消毒液）

→（500mlペットボトル1本に対しキャップ2杯）×3本

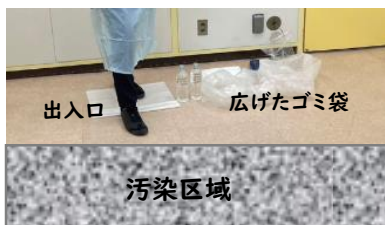
①吐物処理セットを持ってかけつける。
他の人が汚染区域に
近づかないようにする。

※1mの高さから嘔吐すると、
半径2mにも広がると言われています。

②マスク、エプロン、
手袋を着用。
ゴミ袋3枚を広げておく。

指輪、手袋は外し、
手袋はガウンの上に

③タオル等広げ、
消毒液に浸し
出入口をつくる。



④吐物を覆い、
消毒液をかける。
タオルで覆った吐物
を外側から内側に
寄せながら包み、
【袋①】に捨てる。

※吐物が見えなくなるまで、繰り返す。



⑤拭き取ったタオルと、空になった
ペットボトルを【袋①】に入れ、
口を縛り【袋②】に入れる。

⑥手袋を脱ぎ、【袋②】に入れる。

⑦新しい手袋を着用。
吐物が付着した床と
その周囲をタオル等で
覆い、十分浸す。
10分程度おく。
ペットボトルは
【袋②】に捨てる。



ペットボトル
2本目・3本目

⑧手袋、エプロンの順に外す。
※素手で手袋表面を触らない。
【袋②】に入れ、口を縛り【袋③】に入れる。

⑨出入口で足裏を消毒してから、
汚染区域を出る。

⑩手洗いを30秒×2回行う。

10分後

⑪新しい手袋を着用後、
10分間覆っていた
タオルと出入口タオルを
【袋③】に捨てる。
水拭きを行う。



⑫手袋を脱ぎ、【袋③】に入れて縛る。

⑬手洗いを30秒×2回行う。
マスクは手洗いの後に外す。

R7.4作成

茅ヶ崎市保健所 保健予防課 感染症対策担当